

# 日印連携で製造業強化を

## 印の潜在力は人材

### インド・ビジネス・センター社長 島田氏が講演

伊勢新聞 新話会 勢経懇 伊政

伊勢新聞政経懇話会七月例会は三十日、津市大門の津都ホテルで開き、インド・ビジネス・センター社長の島田卓氏が「インドビジネス驚異の潜在力」と題し講演した。島田氏は、インドの潜在力は人材であり、貧困層をも生かして使うことができる産業として、製造業を挙げた。同国は日本

の優れた技術力を必要としているとして、両国連携が日本企業のビジネスチャンスにもなると述べた。島田氏は、人口約十二億人のインドは若年層が豊富でバランスが取れた人口構成だとし、豊富な人材が「働けたらインドはつづれない。が、働かなかつたら、自分の重みでつづれ

る」と指摘。インドには一日一ドル以下で暮らす貧困層が二億人、電気のない生活をしている人が約五億人いるとして、それらの人を活用して貧困削減と雇用創出をするには、経済波及効果の大きい「製造業の強化」が必要だと強調した。日本企業の連携の可能性として、製造業の基盤整備



講演する島田氏＝津市大門の津都ホテルで

### 内部・八王子線

## 路線左

四市

【四日市】廃止の恐れがある近鉄電車内部・八王子線の存続に向け、四日市市議会は三十日、新たに設置した総合交通政策特別委員会の初会合を開いた。近鉄側が四日市市に「基本的な方向性を示す」としている来年夏に向け、路線維持策の年内取りまとめを目指す。